



SPECIAL INTERVIEW

俳優

片桐はいり
さん

まだ知らない、

大田区



profile 片桐はいりさん

大田区大森出身。大学在学中に銀座文化劇場（現シネスイッチ銀座）で、もぎりのアルバイトと俳優活動を開始。著書に「わたしのマトカ」「グアテマラの弟」、映画への愛情に満ち溢れたエッセイ「もぎりよ今夜も有難う」は、第82回キネマ旬報ベスト・テン読者賞を受賞。現在も俳優業の傍ら“映画への恩返し”として地元の映画館キネカ大森でもぎりをしたり、キネカ大森先付ショートムービー「もぎりさん」シリーズを制作している。

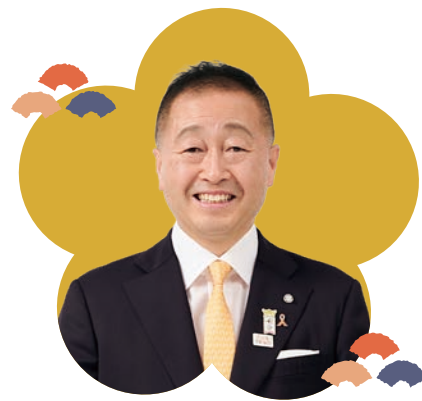
舞台『未練の幽霊と怪物ー「珊瑚」「円山町」ー』2/13(金)～3/1(日)KAAT 神奈川芸術劇場にて、その後、兵庫・新潟・京都にて公演予定。

誰もが笑顔でわくわくするまちへ

あけましておめでとうございます。区民の皆さまにおかれましては、新年を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

区は、めざすべき将来像を掲げた「大田区基本構想」を策定し、文化や芸術といった、心を豊かにしてくれるものとふれあい、誰もが笑顔でいきいきと暮らすまちづくりをめざしています。

今回の片桐はいりさんとの対談では、文化芸術の魅力を再発見し、心ときめく大田区の暮らしを実感できる内容になっています。大田区に住み続けたい“わくわく”するまちになるように今年1年も全力で取り組んでまいります。この1年が皆さまにとって明るく、幸多き年になりますよう、心からお祈り申し上げます。



大田区長
鈴木 晶雅

